

BYAKKA~白火~◇INDEX

ADULT ONLY

【通常版】

001 もくじ

002 閲覧方法その他の注意事項

003 登場キャラクター紹介

004 作者・まえがき

005~100

漫画、『BYAKKA~白火~』(96P)

101P~467Pに収録している

『作品小メイキング』その他は

BYAKKA02.pdfにまとめています

白ひげ×エース・追悼合体漫画

BYAKKA

HARIKONOTORA midoh presents.

001

boys×boys=胸キュン

この度は、サークル・はりこのとらのデジタル作品『BYAKKA～白火～』をご購入頂き誠にありがとうございます。

圧縮ファイル解凍後のフォルダに、以下のファイルがきちんと含まれているかをご確認ください。

[BYAKKA_m]

- └── icon : フォルダ
 - └── byakka_icon.ico : フォルダ用マルチアイコン
- └── PDF : フォルダ
 - └ BYAKKA01.pdf : PDFファイル(スライドショー)・単一ページ、通常版◆01(1P～100P)
 - └ BYAKKA02.pdf : PDFファイル(スライドショー)・単一ページ、通常版◆02(101P～467P)
 - └ 余白なし版・BYAKKA.pdf : PDFファイル(スライドショー)・余白なし版(コミックのみ)
 - └ 見開き版・BYAKKA.pdf : PDFファイル(スライドショー)・見開き版

■閲覧方法

BYAKKA01.pdf(スライドショー)を開いてください。

余白なし版・BYAKKA.pdf(スライドショー)は、コミック部分を余白のない形で読むことができます。

見開き版・BYAKKA.pdf(スライドショー)は、単一ページを二枚配置した状態で読むことができます。

いずれも、PC版AdobeReaderにてフルスクリーンモードでの表示を許可するかどうかを聞かれたら【はい】を選んでください。

フルスクリーンモードを選択しない場合、PDF同人誌として閲覧することが可能です。

■iconファイル(フォルダ用マルチアイコン)について

お楽しみ要素として、作品『BYAKKA～白火～』のフォルダ用アイコンを同梱しています。

アイコンは、Windowsのみで動作を確認しています。(Vista用のアイコン256*256サイズにも対応)
(WindowsXP、Vistaでの指定方法)

作品『BYAKKA～白火～』のフォルダ『BYAKKA_m』の上で

右クリック → プロパティ → カスタマイズ → アイコン変更 → 参照...

■著作権

この『BYAKKA～白火～』に関する著作権は、「はりこのとら(当サークル)」に帰属します。

本作品のデータを著作権者の許可無く、複製、加工、転載、アップロード、販売すること等を禁止します。

アイコンや作品に関するファイルの再配布、加工はおやめください。

個人的な観賞以外の目的で、作品中の絵などを使用・利用することはおやめください。

作品中の画像および構図や内容を、複写や模写をしたり、女性体への描き変えやパクリ等を行ったものの作成・販売はおやめください。

ダウンロード作品『BYAKKA～白火～』

2011年12月販売開始

※ はりこのとらの作品は、個人の閲覧目的以外での複製、再配布・その他の利用を一切禁止いたします ※

はりこのとら(C)水堂

harikonotora@track.sakura.ne.jp

<http://track.sakura.ne.jp/hrk.html>【成人向けサイト】

<http://www.hariconotora.info/>【同人情報サイト】

<http://gum-tora.hariconotoraya.net/>【男性向けサイト】

エドワード・ニューゲート (白ひげ)

Edward Newgate / “ White Beard ”

かつて、世界中の海を制した海賊王ゴールド・D・ロジャーと幾度も海の覇権を争った、伝説の怪物。
海賊王亡き後、実質ともに世界最強と称される、1600名の部下を擁する『白ひげ海賊団』の大船長。
『新世界』に君臨する実力者・四皇 (よんこう) の一人にして、大秘宝『ワンピース』に最も近いと目される男。
超人系の能力を持つとされる『グラグラの実』を食べた、地震人間。
白い鯨の船首を持つ、モビー・ディック号に乗る。
白ひげ海賊団の二番隊に所属していたマーシャル・D・ティーチを追い海軍に囚われた二番隊隊長・エース奪還のために仲間たちとともに海軍の本拠地マリンフォードへ戦いを挑んだ。
4月6日生まれ。享年72歳。



ポートガス・D・エース

Portgas-D-Ace

平和だった海に数多の猛者たちを呼び込んだ、世に言う『大海賊時代』の幕を開けた世界最大の犯罪者『ゴールド・ロジャー』の実子。
生まれは南の海 (サウス・ブルー) だが、海軍中将モンキー・D・ガープの手によって母子ともに極刑を免れ、東の海 (イースト・ブルー) の山奥でひそかに育てられる。
17歳で海へ出てからというもの、実母の姓を名乗り『スペード海賊団』の船長として瞬く間にグランドラインで頭角を現す。
新世界にて最強の呼び声の高かった『白ひげ』に戦いを挑み、敗れた末にその直属の配下に治まる。
自然系の能力を得るとされる『メラメラの実』を食べた、火人間。
海賊王の息子であることを理由に海軍に囚われ処刑されかけるが、兄救出のため乗り込んできた義弟のモンキー・D・ルフィを庇い、マリンフォードの戦場にて命を落とす。
1月1日生まれ。185センチ、享年20歳。

BYAKKA〜白火〜◆まえがき

この度は、サークル・はりこのとらのコミック作品『BYAKKA〜白火〜』をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

今回、まず始めにしなければならないことは、制作期間が予想以上に延びてしまったことに対するお詫びです。

様々な理由がありつつも、結果的に完成まで一年半以上かかってしまい、お待ちくださった方には本当にいつだいつだとお待たせするようなかたちゃんになってしまいました。

楽しみにしてくださった方々にご迷惑をおかけし、深くお詫びいたします。心苦しく思いながらも、応援して下さる方たちのおかげで自分にとっての完成点まで到達することができて、今はとてもほっとしていたりします。計画性がないなどの未熟な部分はこれからも治せるのか治せないのかはわかりませんが、これまでと変わらず、愚直に自身の創作欲求に忠実に作品作成をしていくことになると思います。

いつもわがままに付き合わせてしまい、申し訳ないという気持ちと一緒にこうしてできた作品を読んで頂けますことを心の底から有り難いと感じています。

今回の作品は、某有名漫画のマイナー・カップリング、『白ひげ×エース』になります。年齢差52歳、体格差は恐らく三倍以上あるのではないかと推測される義理の父子。都合上、色々と妄想という観点からほにゃらな部分が補完されていたりもしますが、自分の中での二人の関係を、今作『BYAKKA〜白火〜』の中でえがいております。自身の言葉や描写や技術が足りなかったために、この作品を読み終えても伝えきれないものがたくさんあるかと思いますが、前途有望である素質を持ちながら、仲間たちから期待されながら、若くしてこの世を去った海賊王の実子と、そのすべてを知りながらもおのれの意志を貫いた海の大きなオヤジ(大オヤジ)の大人な関係を、少しでも感じて頂けましたら嬉しいです。

今でもちょっと勿体なかったと思っているのは、心理描写的なものが多くなり、ヌケる点が少なくなってしまったところだったりします。

読みごたえもあるのかないのかわかりませんが、それらの思いは次回の『白ひげ×エース』作品に注ぎ込むつもりです。

毎度稚拙な作品ではありますが、最後までお付き合い頂けましたら幸いです。

2011年12月某日 はりこのとら・水堂











そうじゃねエが
……まア、いい

先は長えんだ
焦ることあねエ

?



……!



あんたを
焼かないように
することくらいは
できる……!



……?
どうした、
エース

……!!

……!!

……?



悪魔の実を
喰った奴ら同士で
交尾むのは
初めてだが

生身の人間と
大きな違いは
ねエはずだ

ハッ



いや……
何でもねエ
……!

……ツ女と
寝たことが
ねエなんて
言えるかよ……

ツ

BYAKKA-KA...
はらうらうら





おれの
息子になれ!!!



四皇・白ひげ直々に
仲間に誘われて、
あそこまで頑なに
拒絶する奴も
珍しいよい



あいつを
船に乗せる
のは反対か?
マルコ

オヤジが
認めた男だ
異論なんて
あるわけが
ねえよい



おれを
『息子』と
呼ぶんじゃ
ねえ!!!

ただ無知で
無鉄砲なだけの
バカじゃねエ…
…アイツあ…

…毎日 オヤジに
挑んでんのだつて、
人質になつて
仲間を救い出す
ためなんだろう？

セリ

—だから、
アイツが
てめエの口から
この船に残りてエ
つて言い出して
くれりやア

これ以上は
ないつてほど
大歓迎だよ、
おれたちは

グララ
ラララ

—てエ
わけだ、
てめエら

あの小僧に
余計な手エ
貸すんじゃ
ねエぞ

そういや、オヤジが
自分で船を降りて
まで相手をする
なんて言い出した
奴ア、ここ何十年の間
一人もいなかった
よなア……？

……
何でも
最後は、

あの
ゴールド・ロジャー
と戦った時だつて
話じゃねエか

へへへ……
オヤジの奴
相当 入れ込んで
やがんな…？

…あア



相手をしてまで
力量を試した
つてことは、
ひよつとすると
遂に見つけたの
かもしれねエな

…あいつを、
おれたち
白ひげ海賊団を
率いる『次の代』
にしてエのかも
しれねエ……

なんて
言ったか…
名前が、
確か……



それくらい
見込みがあると
思ってたんだろ、
オヤジは…



エースが
帰ったぞー!!

白ひげ海賊団の
二番隊が
凱旋したぞー!!!



火拳の
エース

ご苦労
だったな
二番隊

エース、
ワノ国の連中は
変わりなかった
かよい？

よす、
マルコ

トシ

エース隊長が
ワノ国は
初めてだから、
各地の港に寄って
みたいて突然
言い出してよオ

おれたちのシマに
ちよつかいを出してた
つていう、例の海賊は
簡単に片づいたんだ
が……

おかげで
予想外に滞在が
長引いちまった
ぜ!!

遊んでたわけ
じゃねえんだ
……!!

ビラビラビラ

!!!

なんだ、その
酒樽は……?
オヤジへの
手土産か?

気が利いてる
じゃねえか
エース

ACE

今年一番初めに
できたコメって
いう穀物で作った
酒なんだそうだ。

折角だから
味見させて
もらったんだが
格別な旨さ
だったんだ!

みんなに
土産と……

そいつは
おれが
運んでおく



BYAKKA-KOKORO 2019年10月号



ワノ国の
海域は
もう安全だ

邪魔な奴らは
すぐに片づけた
からな……!!

……てめエの
観光のために
船を貸した覚えは
ねエぞ、エース

グラララ
ラララ

おれが勝手に
寄り道をした
だけで、隊の
奴らにや
罪はねエ



それより
オヤジ!

この酒、
飲んでみて
くれ!!

絶対に旨い!
味はおれが
保証する!!

グラララ
ラララ!

そのツラあ
見た後じゃ、
まずいなんて
言えそうもねエな

ハアッ

…ウツ

はっ

ギョウ

ギョウ

ギョウ

ギョウ

…ハア

ギョウ

一旦
ケツから
抜いてみる

きつ過ぎりや
嵌めてる
こっちだつて
痛エんだ

こういうこたア、
一人で突っ走っても
埒が明かねエ
もんなんだ

ハッ

AGE

ハアッ

…ッ
だがッ

ギョウ

ギョウ

ギョウ

……
エース 無理
するんじゃねエ

…!!

ギョウ

っ、無理なんか
してねエ!!

っ

……そうじゃ
ねエこたア、
てめエだつて
わかつてんだろ

グラララ
ラララ!!

ギョウ

親に向かつて
口答えすんな
アホンダラ

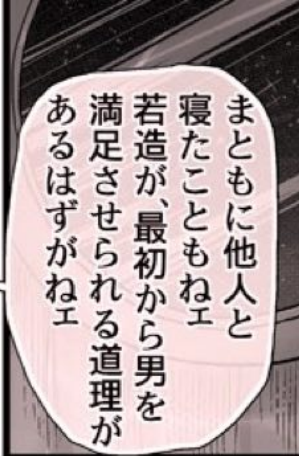
ギョウ

!!!





…何にでも
物事にや、手順
つてのが
あるんだ



まともに他人と
寝たこともねエ
若造が、最初から男を
満足させられる道理が
あるはずがねエ



待てよ
オヤジ!

おれが動くから
あんたはじつと
してくれ!!

うるせエ
てめエじゃ
好くならねエ
つて言つてんだ



—つたく
説教なんぞ、
七面倒臭エ真似
おれにさせん
じゃねエよ

…すまねエ
オヤジ…!



おめエみてエな
物を知らねエ奴に
振り回されんのも
たまには悪くねエ



グ
ララ
ララ!!

勘違いする
んじゃねエ…

てめエ相手なら
どんな厄介事を
背負い込もうが
文句はねエんだ
……エース

……
?



……若い時分
なら、こうは
ならなかった
ろうがな…

……
オヤジ
……!



……だが
おめエが自分で
股ア広げて、指で
穴をほじくる様は
見物ではあったがな

最初つてのは
どんな聖人も
旨く行かねエ
のが当然だ



てめエの理性と
義務感でガチガチ
になつて、チンポが
おっ勃つどころの
話じゃなかったが…



…さつきは
てめエで
解してた
みてエだが…

オッ
…!!

何だ、少しも
開いてねエ
じゃねエか

ツッ
…!!



腹這いになって
尻をこつちに
向けな

グララ
ララ!



この次は
もう少し
色気のあるところ
見せてくれるん
だろうな、
エース…?

ツッ
…!!

二度と
やらねエよ
……!!

もたもた
してると
夜が明け
ちまうぞ
エース



はあッ

ハッ

…だったら
いいがなア?

てめエが中途半端に
終わらせたおかげで
もう一度 始めから
やり直さなけりゃ
ならなくなっただ

キッ

…!!



もうッ

く…
ッ!!

充分、…
だろッ!!

グ…
アッ



ハッ

ASSOFT

ハッ

あんたは
それで…ッ

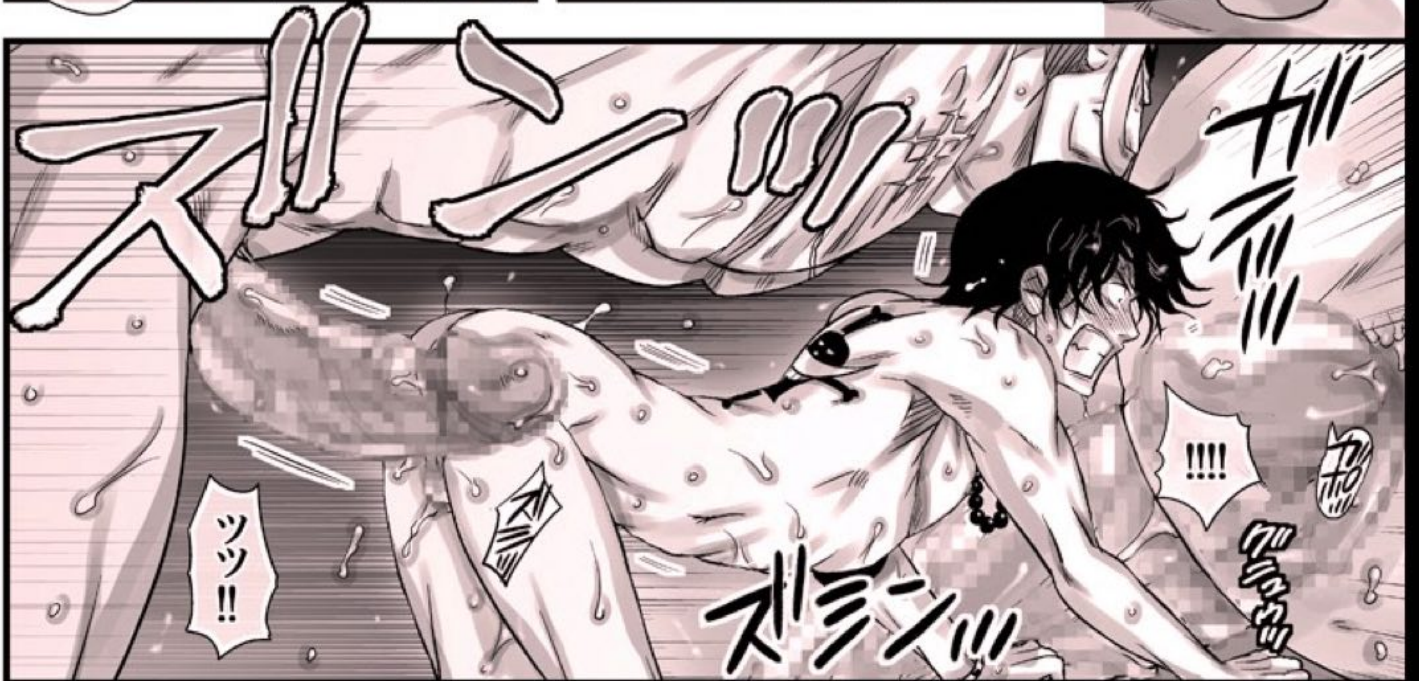
満足
なのかよ
白ひげ…!!



おれが
もう一回
念入りに
ほくしてやる

女の穴みてエに
柔らかくなるまで
我慢しやがら
ねエか…!!







BYAKKA-KUN
HARUSAWA





BYAKKA-ROUSO 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100



BYAKKA-KOKORO 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000



おめエ……
自分が言った
意味、わかってん
のか？

ワッ

……
……
……

おれを
……
……



血の繋がりは
なくても
仮にも『親』と
『子』だ……

思いつきで
モノを言うに
しちや冗談が
過ぎらァ

思いつきじゃ
ねエ……！
おれは本気で
言つてんだ！！



オヤジ……
……
……
頼みがある

……抱いて
くれないか
……？



……存分に
てめエを
可愛がつてやる。

そんな時ア
おれも
手加減しねエ



……
……
一年待て
エース



……一年経つても
てめエの気持ち
が今と寸分も
変わねエなら

オヤジ
……
……

!!!

…てめエが
持ってきた
ワノ国の酒は
確かに旨かったぜ

エース……
一年前の覚悟は
変わってねエのか

…おれとしちゃ
てめエみてエな
ハナツタレに

ギョ

手エ出したくは
なかったんだがな
…グララララ!

……
!!

グラララ
ラララ!!

融通の利かねエ
ところが青臭エ
つてんだ!

…変わる
わけねエ
だろ…!

……なア
オヤジ…

…あんたが
その気じゃない
なら、おれは
やめてもいい

…なんでエ
冗談だったとでも
言い訳する
つもりか…?

…おれは
あんたの…

大海賊『白ひげ』
の名前に傷を
つけたくねエんだ

グラララ
ラララ!!

ニヤリ

寝惚けたこと
抜かすんじゃ
ねエよ……!!

そうじゃ
ねエ…!!





…歳は歳でも
オヤジは結局
海の男だからよい
女には優しいんだ

…だから
オヤジが本気で
抱ける奴ア
滅多にいねエ

ここ何十年かは
どつかの島に寄港
して女囲つても

そいつらだけ
満足させて
帰しちゃおう
パターンが多いん
じゃねエかよい…?

……

…そんなことが
あったってんなら
原因はそれかも
しれねエな

だとしても
オヤジがまともに
相手できる女が
いねエからって

それくらいで
男と寝ようと
思うかい?

呆れるくらい
不器用で純粹
過ぎる男だよ

…オヤジ、
エースには
手を出さない
でくれよい

あいつは
オヤジが
見込んだ
ほどの男だ

何だ……
他の息子たちに
示しが付かねエ
からか?

そんな建前を
今更にする
ような野暮な奴ア
この船にやいねエ
よい

BYAKKAMON
はらうん



…ただ
エースはまだ
若エんだ

これから
先のことを
考えると…

下らねエ
ことを
言うんじゃ
ねエ

エースの奴ア、おれに
尻の穴を掘られた
くらいで道を間違っ
ような 肝の小せエ男
じゃねエ

一度口に出した
ことに責任を持てねエ
ような玉なら、おれの
息子にするはずがねエ
だろうが



てめエは何も
わかつちやいねエな
エース…

…アッ

ハア!

ハッ

グッ
ラッ!!

っ!!



オヤジが言うなら
本物つてことだよ
…なア、ジヨス

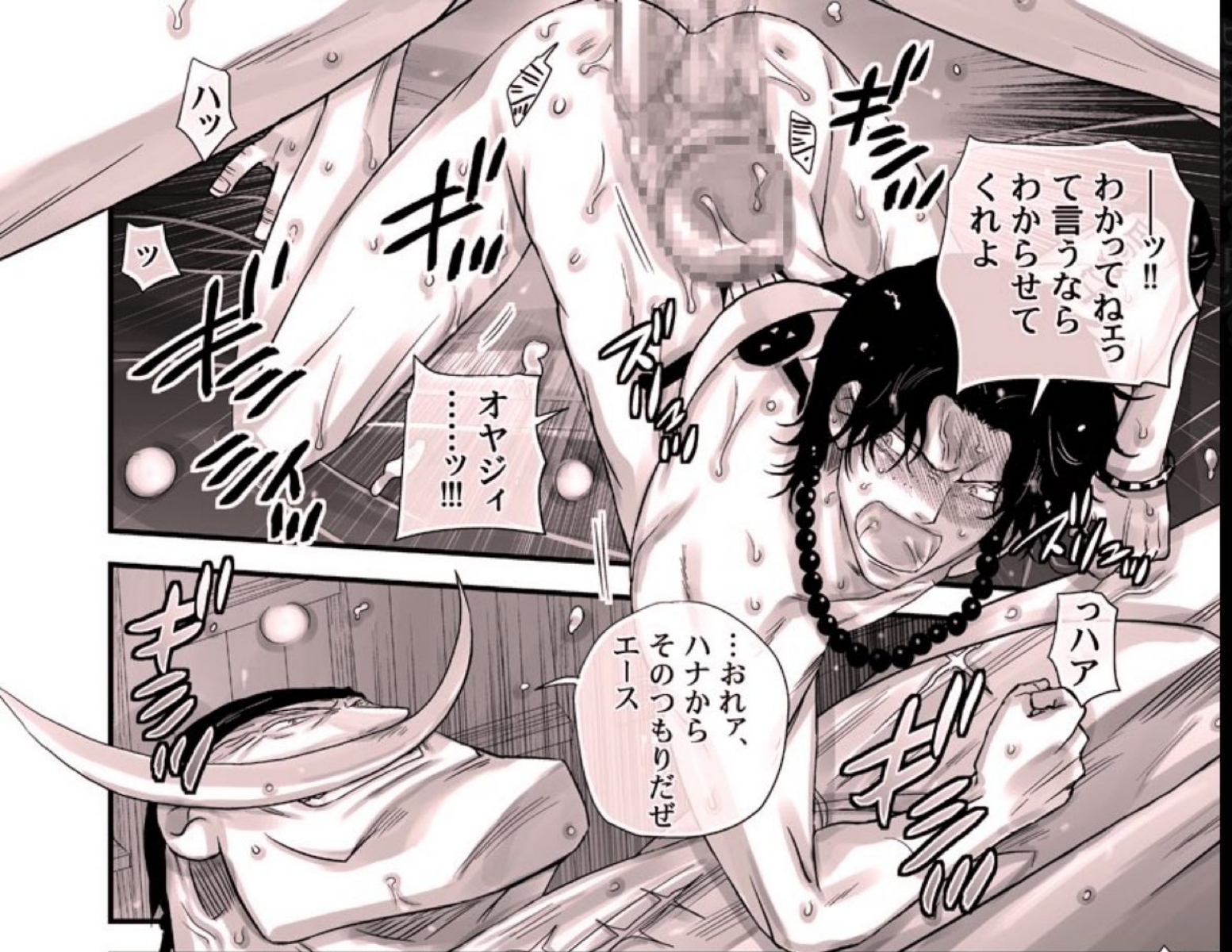
…何がだ
マルコ

おれたち
『白ひげ海賊団』
の次を担う海賊
なんだろ
…エースは



ウグ
…う

ハッ



鉛より
重てエモン
がつ…

つ
!?

ひ
ッ
ッ
!!!

ASCE

•

止ツ

か

オやつ

コイツが…
全部…っ…腹に
入ってくるのか!?

オヤジの性器が
肺まで届き
そうだ……！

ア

ハッ

ア

el

ハツ



おれを
誰だと
思ってた？



息をしやがら
ねエか…カア
抜け、エース

何を怖がつてんのかは
知らねエが、体が火に
なつたくらいで おれが
焼け死ぬわけがねエ
じゃねエか



モビーディック号が
てめエの能力で灰に
なるほど 小せエ船
じゃねエことも
承知してんだろ…？



おめエが力を暴走
させたところで
誰も困りやしねエ

違うか？
…エース



……この期に及んで
ハナツタレの泣き言
なんぞ、おれア
聞きたくねエぜ



だったら、
あんたも遠慮
しないでくれよ
——白ひげ

ハア……

ハア……



あんたと寝た
くらいで、おれは
どうにかなったり
はしねエ……!!

ハアッ

……なつて
堪るかよ
……!!

ハア



グラララ...!!
冗談に決まっ
てんじゃねエか!

っ遊んでる
場合かよ!?

ッ
...

おれの言っ
たことを
何でも真に
受けるん
じゃねエよ.....
ハナタレボ
ウズが!!



!!!



てめエのわが
ままで
中断しなきゃ
なら
なくなっ
たんだ...
『お願いし
ます』つ
て
言うのが筋
つてモ
ン
だろ
うが.....!!

違うか?
エース
...!!

!!!

キ
ン



...続けて
くれよ...

オヤジ
.....



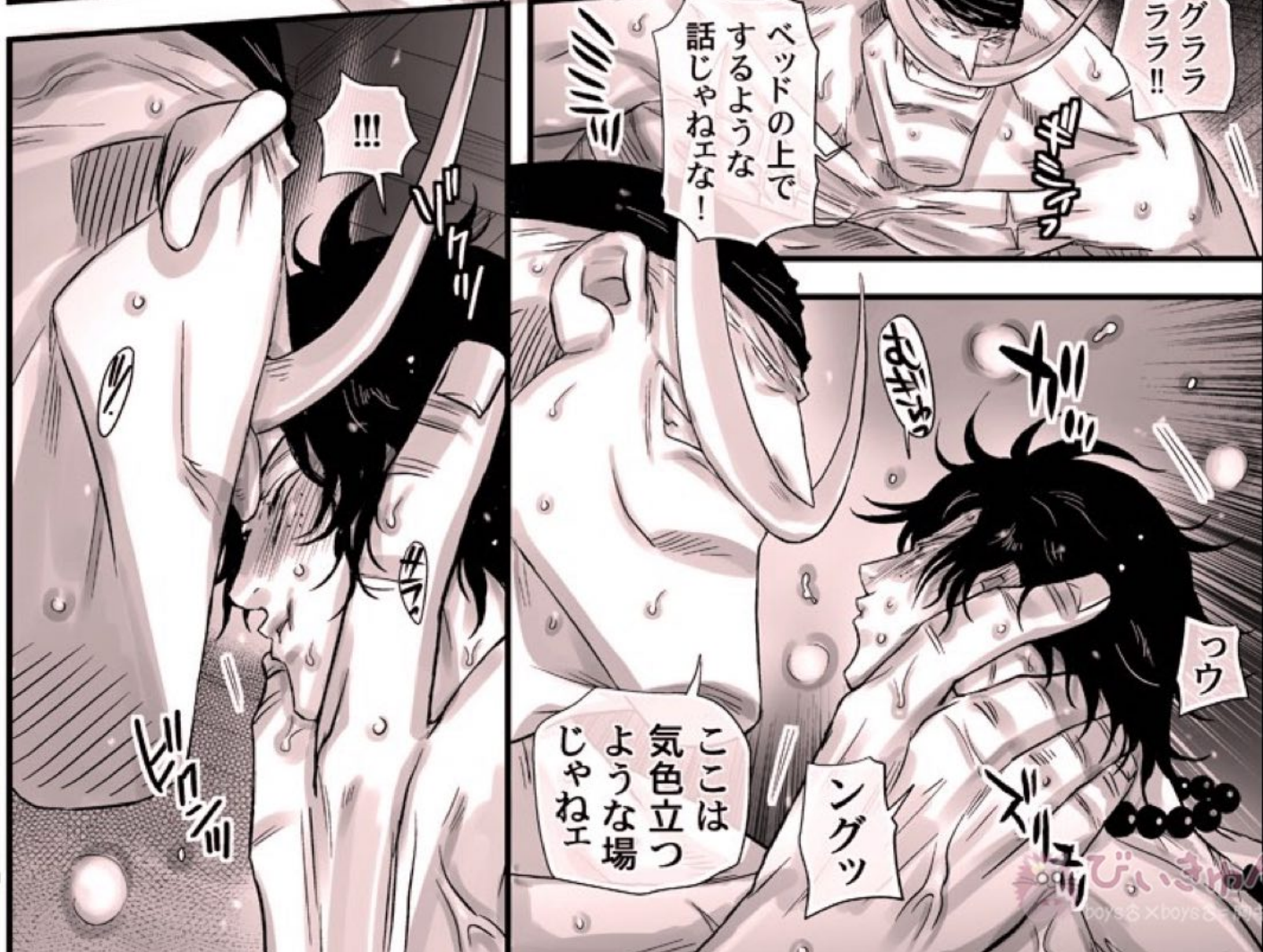
...っ
...

ふ...
...

BYAKKA-KAKU 45 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

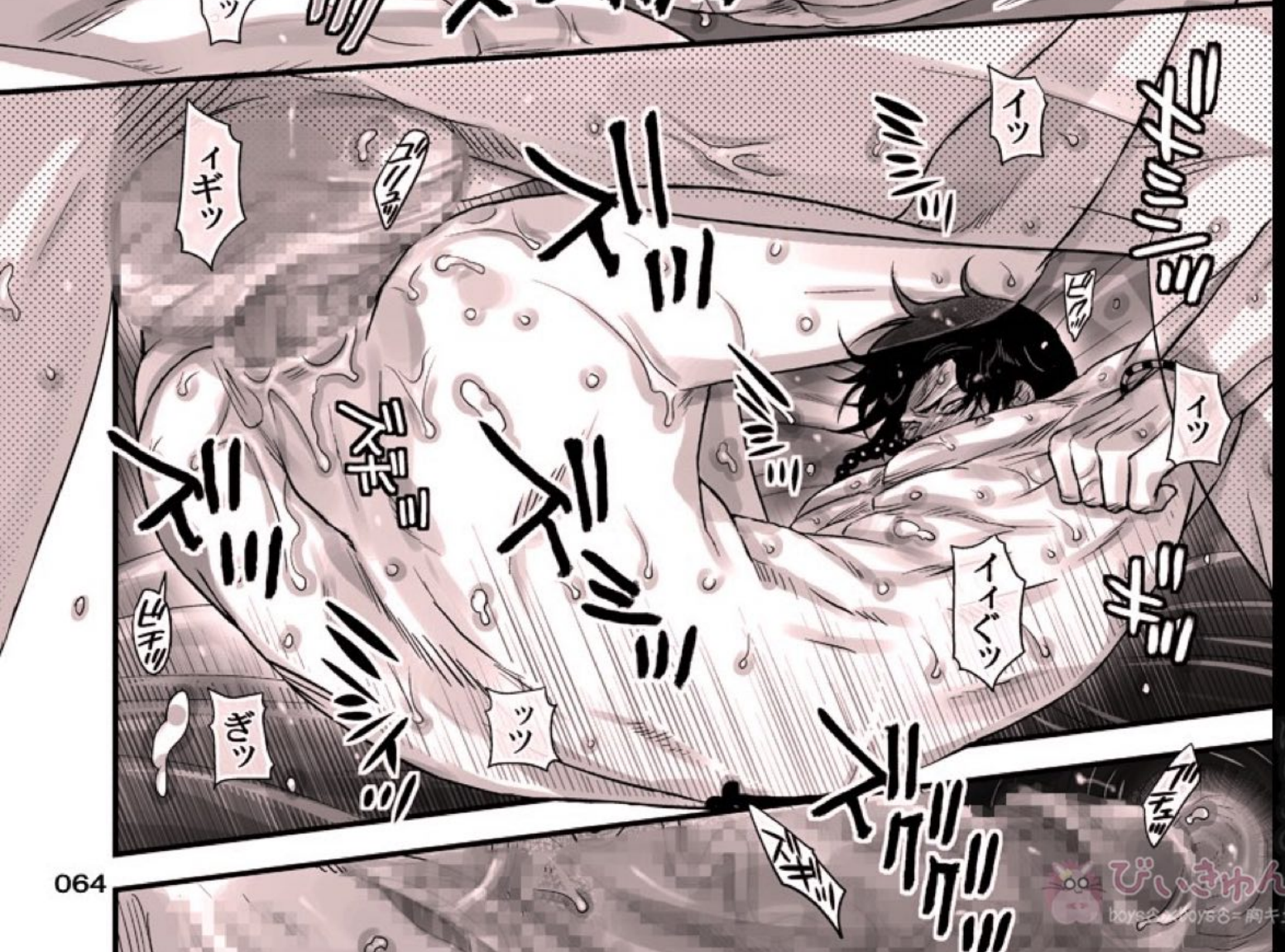


















おれが
手を伸ばしても
少しも届かなかった
高み――

これが
『白ひげ』
なんだ……!!!

下も上も
腹も頭の中
も……

でつけエ
オヤジのモノで
塞がれて一杯に
されてるのが
全神経から
伝わってくる……!!

――だが
すげエ
熱さだ……

ゴッ
ゴッ
ゴッ

……どんなに
おれが命と力を
振り絞っても
届かなかった……

ギョ
ギョ
ギョ

今死ぬには
惜しいな
小僧





放さなかった
おれも悪いが

最初の姦通で
おれの子を
孕むつもりか？
ええ、エース…



急ぐん
じゃねエよ
若造が…



…この、
バカヤロウ
…！

…てめエの中に
出すつもりは
なかったってのに
無茶しやがる…

最後まで
離れやがらねエ
から…



よくやったな
おれの『息子』よ



…あッ

はア



まア、それを
抜きにしても
上出来だ…

間違はなく
おめエはおれが
出会った中で
最高の男だ



くが

オヤジっ!!!

この背中の
マークは
おれの誇りだ!!



この時代が
『白ひげ』だ
—!!!

親より先に
死ぬことが
どれほどの親不孝か
わからねエのか
……エース



人の気も知らずに
さつさで行っちゃ
やがって……

おれア まだ
飽きるほど
おめエを抱いちゃ
いねエんだ

!!!



オヤジ!!

まさか
あんたまで
……!!

……エースか

あア、
見ての通りだ



……
……ここが
『あの世』
か……?

到底
地獄にや
見えねエな

オヤジ!



シケたツラ、
するんじゃねエよ
エース

アッ

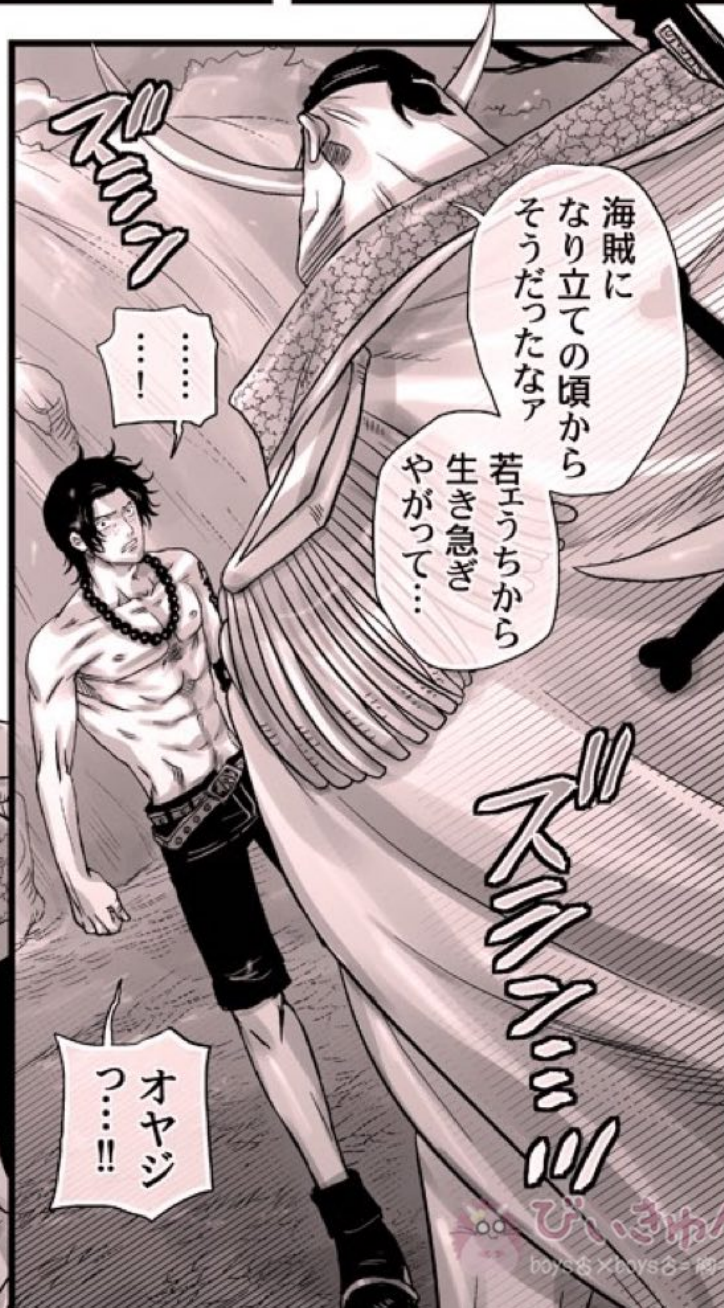
アッ

!



これからは
嫌ってほど
時間があるんだ

……なア、
息子たちよ



海賊に
なり立ての頃から
そうだったなア

若エうちから
生き急ぎ
やがって……

ズッ

……!!

ズラァァァ

オヤジ
っ……!!







…そら、
動いてみる

具合が
好いか？
エース

…近頃、後ろだけで
感じるようになって
きたじゃねエか

以前は精精、
前が膨らむ程度
だったが…

馬鹿言うな…
…てめエ一人が
気持ち好いだけなら
セズリと少しも
変わらねエんだ

おれの体のこと
なんか、どうでも
ついいだろ…!!

おれのムスコは
どんな味だ？

それこそ
おめエ相手じゃ
なくても、用は
足りるつて
ことじゃねエか
…なア？エース



折角 立派なモンを
持つて生れて来たんだ
…一生使わねエつてのは、
コイツにとつちや
気の毒な話じゃねエか

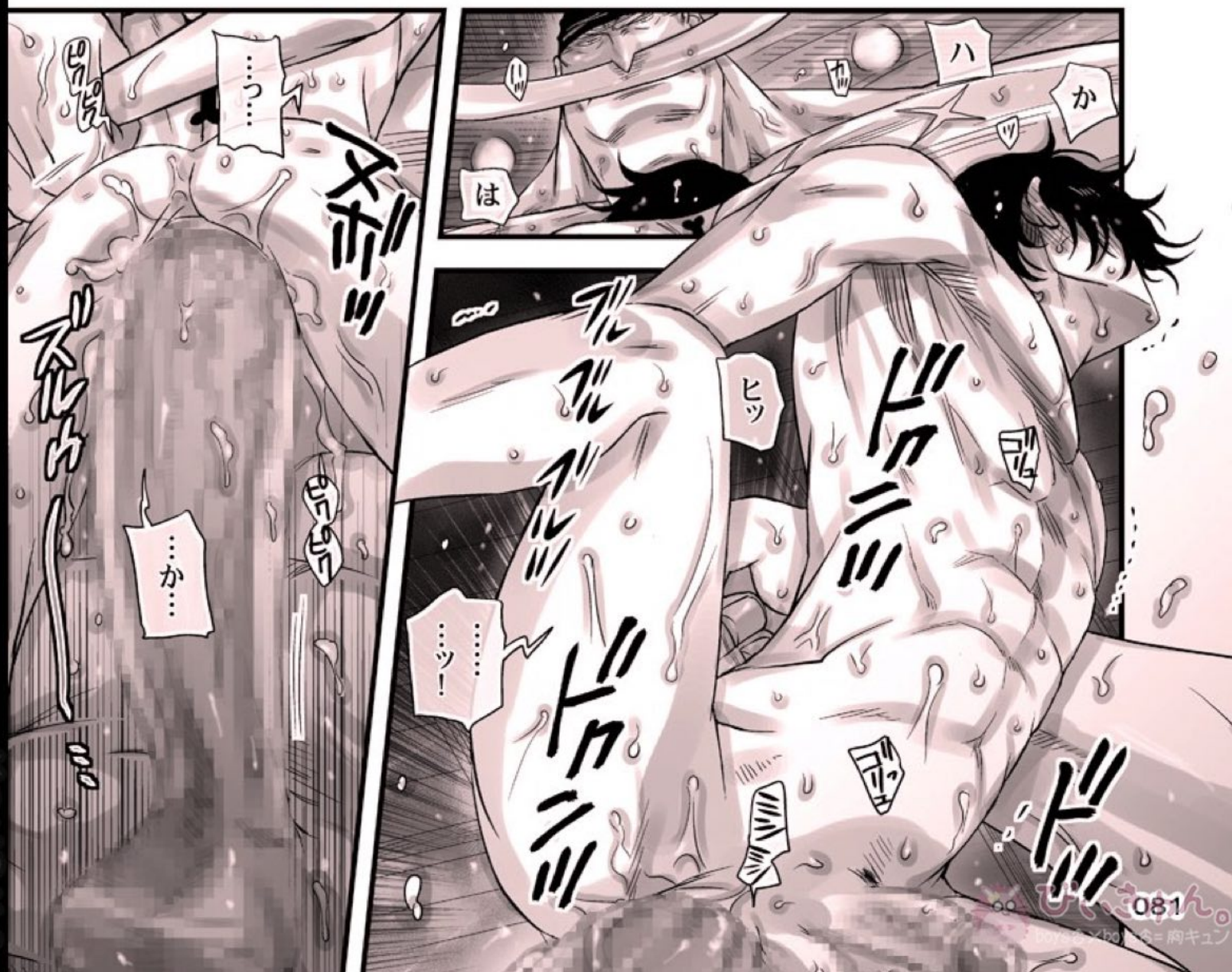
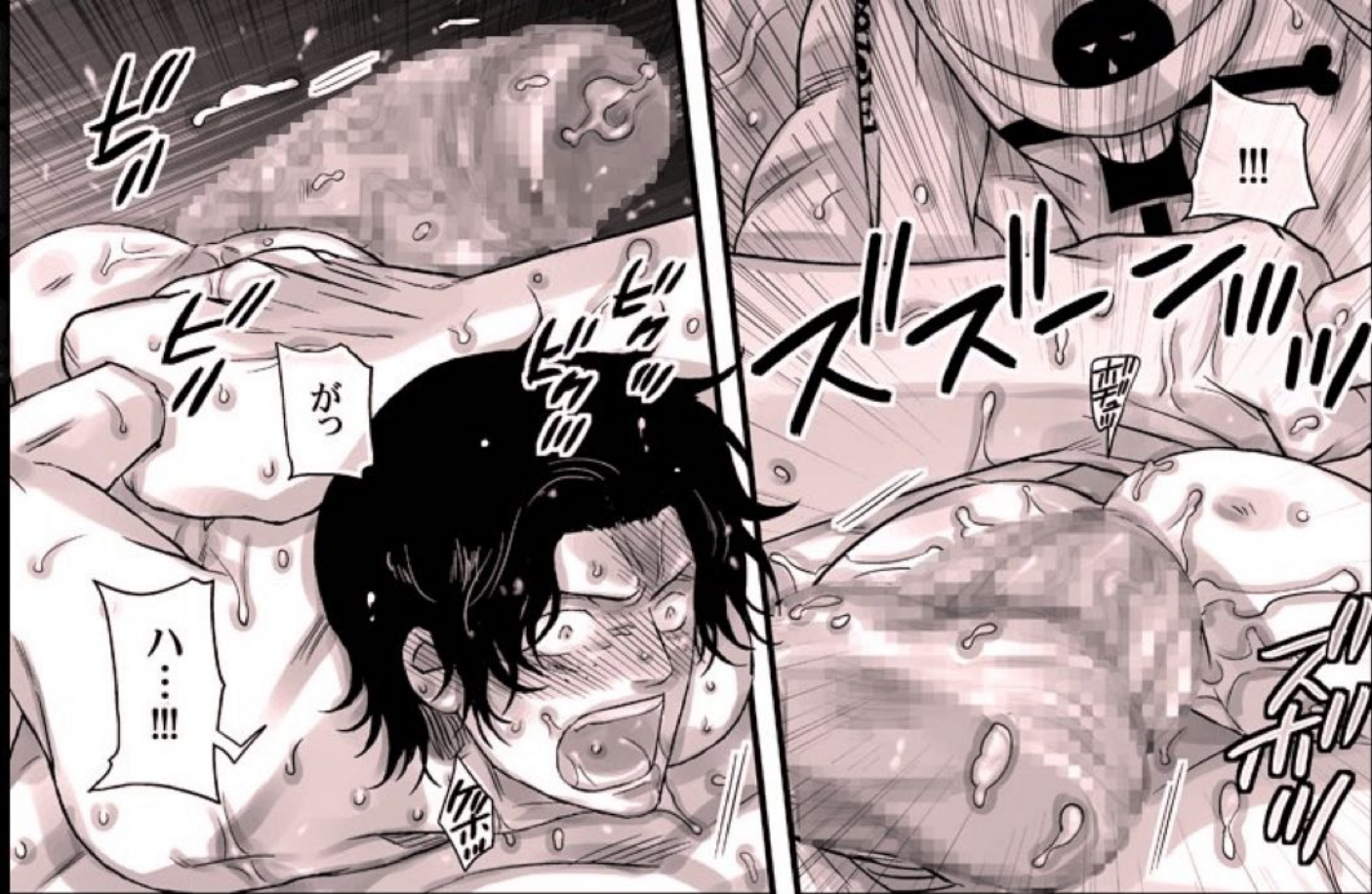
やめろ
ツ!!!

そうじゃねエ
…っ!!





BYAKKA-KAKU
#516445









085

そこに
あんたが……
あんた自身が
いねエからだ
……!!!

……ッ!!

……ヤジ

っ……

ガッ
ガッ

10千

……て、
くれよ……

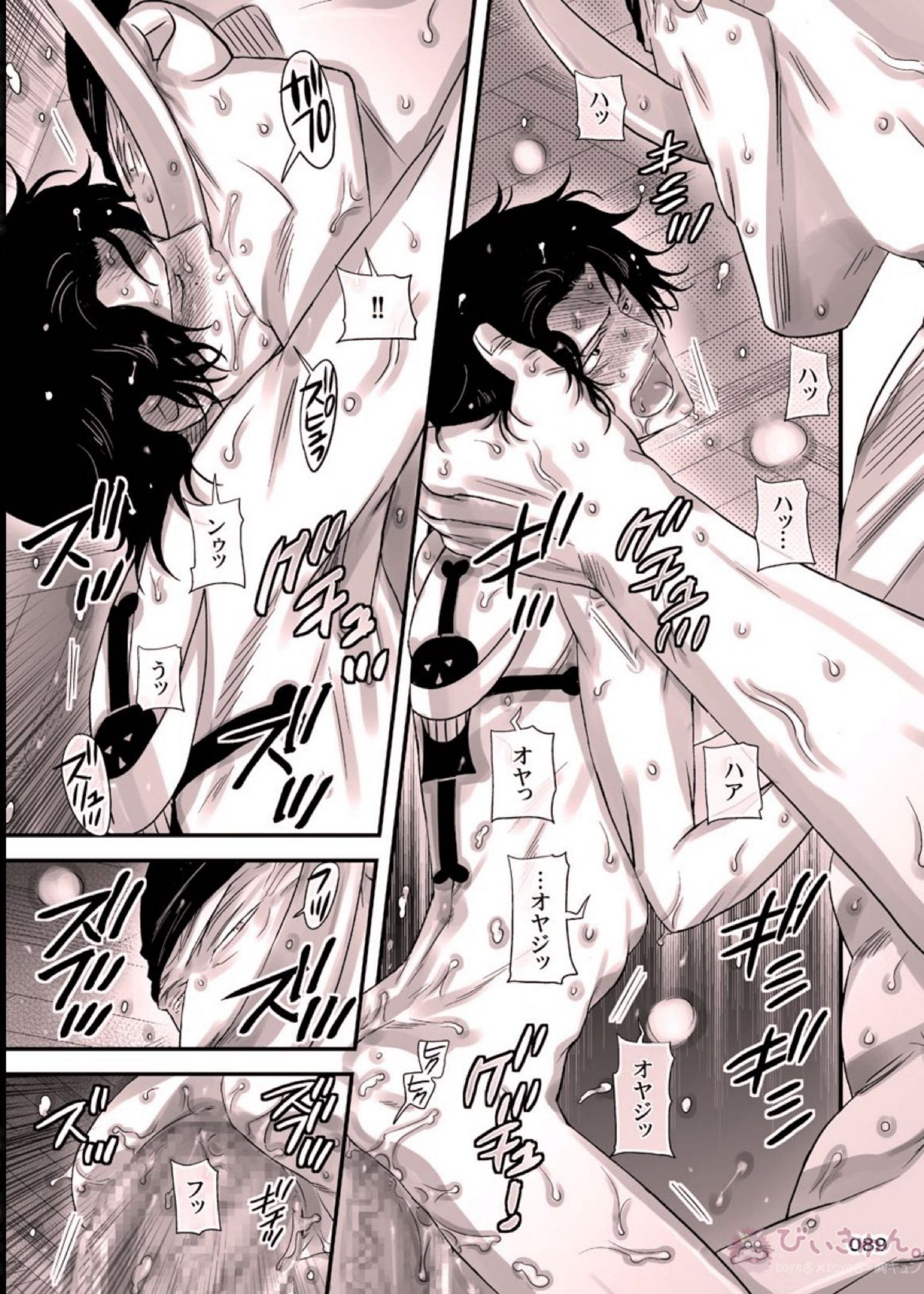
……ッ
!!

……動いて……
……おれの中で
きつ……!!!

トロン
!!!

気持ち好く
なってくれよ
……!!!

ギョ
ギョ
ギョ



ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ...

ハア

ハッ

オヤジツ

オヤツ

...オヤジツ

オヤジツ

ンウツ

うツ

フツ

ズン

!!

ズン

ズン

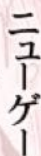
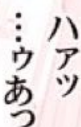
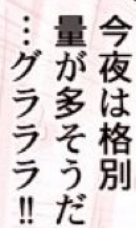
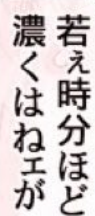
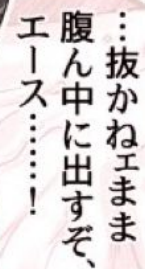
ズン

ズン

ズン

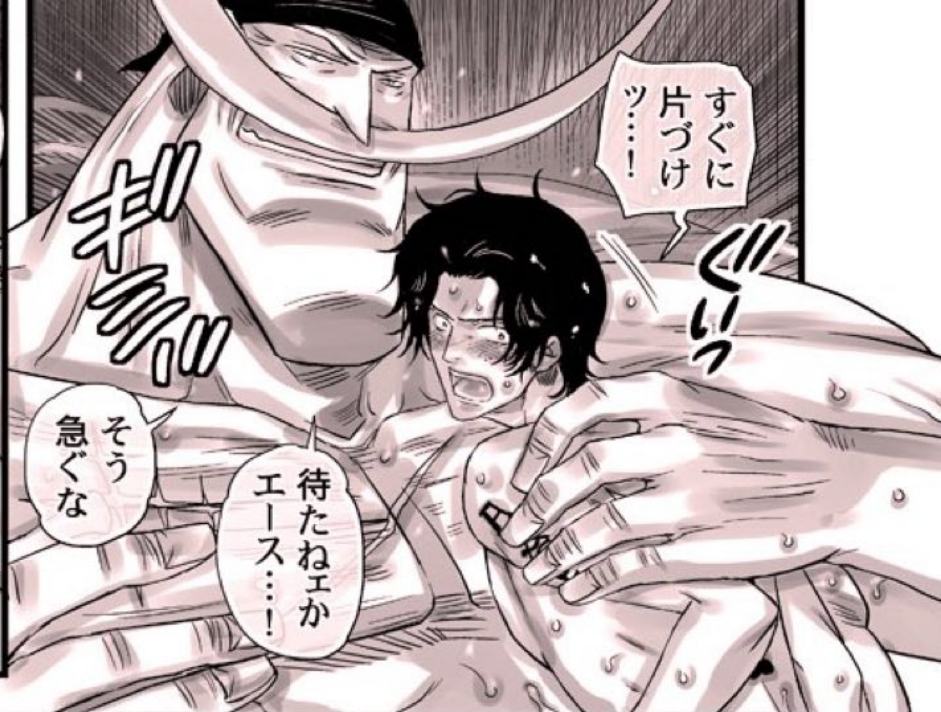
BYAKKA-KA
091













それでこそ、
おれの愛する
息子だ…!!



いや……!
あんたの
言うことは
全部 真実だ

グララララ!!
それでいい…!



そいつには
生きてて
もらっちゃ
困るなア!!!

『生まれてきて
ごめんなさい』と
世界中の人間
一人ひとりの前で
土下座をさせねえと
なア!!



生まれる
ことすら
許されない、
ロジャーの奴に
ガキがいたら!?

ろくでもねエ
おれを……



……こんな……
誰にも愛される
はずのない

あいつは
鬼の子
だよ!!

まーまー
お頭



エース
今夜は朝まで
ここで
休んで行け

愛してくれて
ありがとう...!!!

...だが
...っ...



おめ
ら...

寝相が悪けりや
叩き出すから
黙って寝ねえか

それとも、まだ
やり足りねえ
つてのか...?

グララララ!!
つべこべ
抜かすんじや
ねえよひよっこ





白ひげ×エース・追悼合体漫画

BYAKKA